学校番号	207

令和８年度　地歴公民科

教科	地理歴史	科目	世界史探究	単位数	3 単位	年次	2 年次
使用教科書	詳説世界史（山川出版）						
副教材等	最新世界史図説　タペストリー　（帝国書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１．ヨーロッパ史を通史の形で、帝国主義前後まで学習します。
　　中国・インド史、中東・大戦期、冷戦後は 3 年生の発展、演習で学習します。
２．19 世紀以降世界の一体化がすすむ中、諸地域の社会や経済の変化について考察します。
３．20 世紀の大戦の要因について深く考察し、民主主義・平和主義の大切さを考えます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
歴史の基本的な用語･概念を理解し､身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
歴史の中で生きている人間の姿を学ぶことを通して、人間や社会についての省察を深める。
【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史を地理的条件や日本史と関連付けながら理解し、国際社会に主体的に生きるための自覚と資質を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・世界の歴史に関する諸資料、画像などから、有用な情報を選択して、読み取ったり、まとめたりしている。 ・世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。	・歴史的事象の考察を通して、様々な事象の因果関係を探求することによって､主体的に思考･判断する力を身につけようとしている｡またそれを適切に表現している。 ・社会的事象の歴史的見方･考え方を働かせて､概念などを活用して多面的･多角的に考察することができる。	・歴史的事象を単なる知識としてではなく､人々のいきいきとした営みとして見ている。 ・異文化理解の観点から、日本の歴史や文化との差異､共通点などを追求しようとしている。 ・多面的･多角的な考察や深い理解を通して､世界の諸地域の多様な歴史､文化を尊重しようとすることの大切さについて自覚している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	1部　歴史へのまなざし ・ 2部　諸地域の歴史的特質の形成 ・ 3部　諸地域の交流・再編	・人類の歴史と私たち ・文明の誕生 （エーゲ文明） ・古代ギリシャ ・ローマ ・ヨーロッパの形成 古代から中世へ ゲルマン人、フランク王国 ・キリスト教ヨーロッパの成熟と交流 教皇権の確立 十字軍 ヨーロッパの膨張 危機と再生	a:人類の進化の過程、都市文明の成立について基本的な知識を身に着ける b:人類の進化の過程、農耕・牧畜の開始の意義などを多角的に考察し、文章にまとめる c:人類の進化と特徴について、関心をもって学習しようとしている。	定期考査	定期考査 レポート	提出ノート/プリント 意見 振り返り 観察
			a:古代（ポリス世界、滅れにじむ帝国、ローマ）から中世ヨーロッパ（～大航海時代まで）について理解している。 b:資料から得た情報と学習で得た知識を統合して、歴史を読み解く問いを表現している c:学習を踏まえて、見通しをもって取り組み、問いに対して粘り強く取り組んでいる。	定期考査	定期考査 レポート	提出ノート/プリント 意見 振り返り 観察
2学期		・ヨーロッパの成長と一体化 ヨーロッパ人の海洋進出 世界の一体化 近世の始まり ルネサンス 宗教改革 主権国家体制の成立 ・国民国家と近代民主主義社会の形成 産業革命 アメリカ革命 フランス革命	a:近世（大航海時代～）、近代（フランス革命～）への変容について理解している。 主権国家が成立し、現在の国際秩序の基本的な枠組みとなったことを考察できる。 資本主義的世界経済の確立と影響を考察できる b:歴史的な意義や、現代への社会への影響を関連付けて考察し、自分の言葉で表現している。 c:ヨーロッパ社会の変容が、現代社会にどのような課題を与えたかについて考察し解決策を追求しようとしている	定期考査	定期考査 レポート	提出ノート/プリント 意見 振り返り 観察
3学期		・新国家の建設と世界市場の形成 ナポレオン体制 ウィーン体制 ラテンアメリカの独立	a:国民国家形成についての基本的な知識を各国別に理解できる b:国民国家形成から帝国主義にいたるまでの各国の流れを考察できる。 c:「世界の一体化」について 、	定期考査	定期考査 レポート	提出ノート/プリント 意見

		・各国の発展 イタリア・ドイツ・ロシア・アメリカ・19 世紀の文化	現代社会にどのような課題を与えたかについて考察し解決策を追求しようとしている			振り返り 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度